

成田市のまちづくりを考えるワークショップを開催

2月16日、本学において、成田市企画政策課が主催する市民参画推進事業「今後の成田市について考えるワークショップ」が開催され、本学の学生22人が参加しました。はじめに、成田市の担当者から市の概要が説明され、その後、グループに分かれて、「成田市の良いところ」、「成田市の可能性」について意見を出し合い、それを踏まえて、「これからの成田」についてまとめました。活発な討論の結果、成田市をより住みやすい町にするためのアイデアや、子育てや高齢者のことを考えた医療系大学ならではの提案が数多く出され、成田市にとっても本学にとっても有意義なワークショップになりました。



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学